



# 北区立浮間中学校 学校だより

令和5年5月17日  
第2号（5月号）  
文責  
校長 奥村 宏

## ◆第59回浮間さくら草祭り 4月11日（火）

この春も浮間ヶ原桜草圃場には、きれいなさくら草が咲いていました。見学に行くと、浮間地区のさくら草は、保存会の皆さんが大切に育てていますという放送が流れていました。浮間小と西浮間小の児童が育てたさくら草も展示されていて、とても見応えがありました。圃場から学校へ帰る途中には、最後の力を振り絞って咲いているソメイヨシノや満開の八重桜、ツツジ、チューリップ、ハナミズキが見頃を迎えていました。歩いていると、とても幸せな気持ちになってきました。学校に到着して、校長室のさくら草を見ると、「来年こそはたくさんの花を咲かせてね。」とされているようでした。

翌日（4/12）、東京新聞16ページ「したまち」にさくら草祭りの記事があるのを見付けました。

夜のライトアップは来年の楽しみにとっておきます。



## ◆第62回新入生・転入生を迎える会 4月28日（金） 赤羽体育館

北区立小中学校の特別支援学級合同行事で、昨年度と同様に2会場（赤羽体育館と滝野川体育館）で実施しました。学校紹介では、しっかりと整列し、大きな声で発表ができました。浮間小の児童からは、「浮中生って、すごいな」との感想がありました。

レクリエーションでは、○×クイズやじゃんけん列車、みんなでダンスを行いました。2回行ったじゃんけん列車では、浮間中の生徒と浮間小の児童が優勝を独占しました。

6組の先生方に、「これも指導の成果ですか？」と聞いたら、「関係ありません！運です。」と笑っていました。



## ◆離任式 4月28日(金) 6校時

3月に転出された教職員の皆さんにはご挨拶をいただきました。新年度になり1ヶ月ほどが経ち、久しぶりにお目にかかった教職員に懐かしさを感じている在校生の姿がありました。



浮間中に10年間勤務していた先生は、この間に家族が2人から4人になったお話や新しい学校の自慢話、食という字は「人を良くする」と書くということ、浮中生へのメッセージなど、転出された皆さんの思いが伝わる内容でした。初対面の1年生も含めて、生徒全員集中して聞いている態度を見て、転出された皆さんは安心した様子で別れを惜しんでいました。

離任式後には、各学年、学級でお別れの会を開き、転出された先生方を泣かせる演出がありました。

## ◆土曜授業・引渡訓練 5月13日(土)

2時間授業を行い、3時間目は引渡訓練を実施しました。通常は学校公開で、保護者の皆様には授業参観をしていただきますが、引渡訓練のために授業公開は行いませんでした。

引渡訓練では、来校予定の保護者全員が11:20までに生徒を引き取りに来ました。ご協力ありがとうございました。



上段：朝読書

中段：英語少人数、数学少人数

下段：保健体育（体育祭練習）、引渡訓練（一斉メール前）、引渡訓練（下校時）

## ◆編集後悔

- ・4/12(水)の東京新聞にさくら草祭りの記事がありました。掲載されていたさくら草の写真は、私が撮った写真よりもきれいでした。さすが新聞社のカメラマンだと思いました。
- ・今回の引渡訓練では、一斉メール配信前に、なぜか200名以上の保護者が集まっていました。